



えんだより



2023年3月
吉野幼稚園

主 題：「良く育った」

聖書のことば：「光の子として歩みなさい」(エフェソの信徒の手紙5:8)

コロナ禍の中でも年度末を迎え、令和4年度も終わろうとしています。ウイズコロナでいろいろな生活様式が変化していった1年だったように思います。それでも、季節は確実に過ぎゆき、日一日と温かさを感じるようになり、少しずつ春の訪れをかんじるようになりました。

いよいよ3月となりました。Aクラス(年長児)さんは、今月末には卒園して小学校へ入学します。また、Bクラス(年中児)さん、Cクラス(年少児)さん、Dクラス(年少少児)さんもそれぞれ1学年進級して、Aクラス、Bクラス、Cクラスとなります。

さて、「**環境を整えよう**」のお話の最後です。それは、「**最も大切な環境は人です**」ということです。子供たちの環境には、物的環境と人的環境がありますが、最も大切なのは子どもの周りの人だということです。つまり、家族や親せき、幼稚園の先生お友達など子どもの周りのすべての人がその子の成長に関わる環境だということです。ですから、周りの大人や兄弟、教師たちはそのことを十分理解したうえで、子どもたちに接する必要があります。この時、気を付けなければならないことは、一つ目は「**決して教え込まないこと**」二つ目が「**価値観や方向性の食い違いを生まないこと**」です。「ママはダメって言ったけど、パパはいいって言った」などは、子どもたちに混乱を招く元です。ぜひご家庭での基準を再点検してほしいものです。

さて、今月の聖句は「光の子として歩みなさい」です。「光の子」とは、聖書の慣用句みたいなもので、違いを認めることのできる心の広さを言います。人の良さを素直に認め喜ぶことのできる円満な人格を指す言葉です。それこそモンテッソーリ教育が目指している理想の姿です。

最後になりましたが、ご卒園ご進級おめでとうございます。親子ともども「光の子」となって「よく育った！」ことを祝う日々でありますようお祈り申し上げます。

園の教育と、家庭での教育が一体となって、素晴らしい御子を育ててまいりましょう。

【園長 野田弘之】

3月のねらい

Aグループ・卒園する自分たちの成長を互いに認め合い、感謝と喜びを感じながら新しい小学校生活へ希望を持つ
Bグループ・一年間の園生活の体験を思い出しながら、年長に進級する喜びと意欲を高める
CDグループ・自分でできることが増え、見通しを持って意欲的に過ごし、進級に期待を持つ
つ ぼ み・生活習慣の自立は個人に合わせながら、できた喜びをもって進級への期待をもつ